

| 1-1 建物概要 |                            | 1-2 外観 |                |
|----------|----------------------------|--------|----------------|
| 建物名称     | ペイシア三浦店                    | 階数     | 地上2階、地下1階      |
| 建設地      | 神奈川県三浦市初声町下宮田字長作5番2外1庫の各一部 | 構造     | S造             |
| 用途地域     | 第1種住居地域、22条地域              | 平均居住人員 | 50人            |
| 地域区分     | 6地域                        | 年間使用時間 | 3,600時間/年(想定値) |
| 建物用途     | 物販店                        | 評価の段階  | 実施設計段階評価       |
| 竣工年      | 2019年4月 予定                 | 評価の実施日 | 2018年8月9日      |
| 敷地面積     | 12,833 m <sup>2</sup>      | 作成者    | 株式会社伊藤建築設計事務所  |
| 建築面積     | 5,381 m <sup>2</sup>       | 確認日    | 2019年8月10日     |
| 延床面積     | 7,141 m <sup>2</sup>       | 確認者    | 株式会社伊藤建築設計事務所  |

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

**LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

### 3 設計上の配慮事項

| 総合   | その他  |
|--|--|
| 外壁は断熱性を考慮し、ALCパネルを採用した。                                |  |
| <b>Q1 室内環境</b><br>バックヤードの居室には通風、採光を考慮し、開閉式の窓を設けた。      | <b>Q2 サービス性能</b><br>床は滑りにくい素材を採用し、安全性に考慮した。                        |
| <b>Q3 室外環境(敷地内)</b><br>敷地内には積極的に植栽を配置し、地盤面への日射遮蔽に配慮した。 | <b>LR1 エネルギー</b><br>外壁にはALCパネルを用いることで建物の断熱性を考慮し、空調エネルギーを削減する計画とした。 |
| <b>LR2 資源・マテリアル</b><br>便所の大便器は節水型の便器を採用し、節水に取り組んだ。     | <b>LR3 敷地外環境</b><br>建物は日影が落ちる北側隣地からは十分な隔離をとり、敷地外への日影の影響を最小限に抑えた。   |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される